

必殺稟議人

～社内稟議・役員会において
稟議を通す手助けをする資料～



TECO Design,inc.

会社概要

会社名 株式会社TECO Design

代表者 杉野 慎

設立 2019年9月9日

所在地 福岡県福岡市中央区大名1丁目1-32 GLANZビル4階
東京都新宿区矢来町114 高橋ビル2F

Website <https://teco-design.jp>

はじめまして

「企業」と「士業事務所」に向けて、IT導入のサポートを実施しています。

株式会社TECO Designは、社会保険労務士事務所での経験が豊富なメンバーの人事・労務のノウハウをもとに、より効率的な、また生産性の向上に寄与するIT化をご提案し、設計、導入までのサポートを一貫して行います。

クラウド勤怠、人事労務関連のクラウドサービスだけではなく、社内外でのコミュニケーションツールやストレージなどを導入するまでのサービスもご提供しております。

代表あいさつ



杉野 慎 Shin Sugino

医療系IT上場ベンチャー企業に就職。テレアポから営業トークまでを徹底的に分析して、マニュアル化。科学的な営業を取り入れ、トップセールスを継続達成。

社会保険労務士事務所に入社後は、社内のマニュアル整備、IT推進などに注力。また、コンサルティング会社を設立し、顧客データベースの移行作業や、クラウド労務ソフト等の導入、また業務フローの見直しなどを含めたバックオフィスの業務設計を中心に実施、100件以上の給与・労務・勤怠ソフトの移行作業を実施。

多数の導入実績があります

➤ 人事労務freee

IT関連企業 (200名～)

食品製造業 (800名～)

介護関連 (600名～)

ショッピングチェーン (2000名～)

➤ マネーフォワード勤怠&給与

旅館業 (110名～)

➤ KING OF TIME

IT関連企業 (120名～)

旅館業 (200名～)

食品製造業 (800名～)

飲食業 (900名～)

➤ Touch On Time

美容業 (300名～、120店舗)

主な代理店、取引先

- 株式会社マネーフォワード
- Bizer株式会社 (Bizer team)
- 株式会社Donuts (ジョブカン)
- freee株式会社
- IEYASU株式会社
- 株式会社ヒューマンテクノロジーズ (KING OF TIME)
- 株式会社デジジャパン (Touch On Time)
- 株式会社KiteRa
- 株式会社TREASURY (GreatSign)

クラウド化のメリットを振り返りましょう

クラウド化で得られるメリットはたくさんありますね。

- 人不足への対応
- サーバーなどのメンテナンスコスト減
- ペーパーレス化の実現
- 場所を選ばない（リモートワーク、テレワークも可能）
- リアルタイムに状況を把握できる
- 経営管理に必要な数値が取り出せる

クラウドシステムの導入に必要な工数

満を持してシステムを導入を決意したものの、

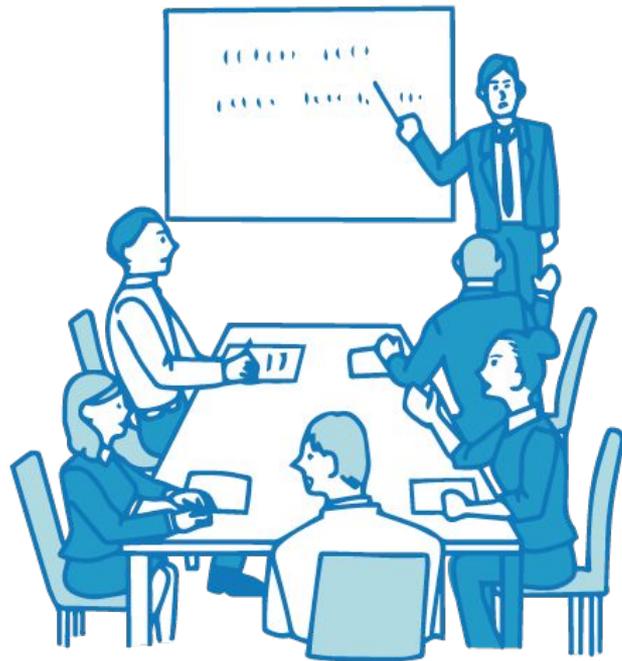
- いったい何から始めてどう進めたらいいかわからない。
- 漠然とシステム導入を進めてしまい、本来の目的を見失ってしまった。
- なかなか稼働できない。
- 社内対応（クレーム）ばかりに手がかかる。
- 結局そのまま、うやむやに・・・なんてことも。

まずは、クラウドシステムの導入にあたり最低限必要なことを列挙します。

クラウドシステムの導入に必要な工数

1. 業務設計力
2. 労務、給与、税に関する知識
3. データを移行する工数
4. HRテックに関する最新情報
5. プロジェクトを管理する工数

自社の状況をチェックしましょう！



クラウドシステムの導入に必要な工数【1. 業務設計力 / 2. 労務、給与、税に関する知識】

セルフチェック①

主な内容を挙げています。○△×で自社のチェックをしてみましょう。

【○：問題なくできる、△：できるかどうか不安、×：自社でできそうにない】

	内 容	チェック
1:業務設計力	現在の課題と、クラウドシステム導入の目的、導入後の業務フローを整理できる。	
	自社の業務に即したシステム設定ができる。	
2:知識 (労務・給与・税)	給与計算、労務管理ができるスタッフがいる。	
	給与、労務、税を総合的に理解しているスタッフがいる、またはアドバイスを受けられる。	

セルフチェック②

主な内容を挙げています。○△×で自社のチェックをしてみましょう。

【○：問題なくできる、△：できるかどうか不安、×：自社でできそうにない】

	内 容	チェック
3:データ移行の 工数確保	Excelなどの表計算ソフトの扱いに長けているスタッフがいる。	
	新システムへの移行作業、エラーチェック、全体チェックの時間が確保できる。	
4:HRテック情報	人事労務分野の幅広い知識を有するスタッフがいる、また調査時間が確保できる。	
	自社に最適なシステムがわかる。	

クラウドシステムの導入に必要な工数【5. プロジェクトを管理する工数】

セルフチェック③

主な内容を挙げています。○△×で自社のチェックをしてみましょう。

【○：問題なくできる、△：できるかどうか不安、×：自社でできそうにない】

	内 容	チェック
5:プロジェクト 管理	プロジェクト内容の理解、全体が把握できる。	
	プロジェクトの進め方を把握し、適切な指示が出せる人材がいる。	
	プロジェクト全体工数分の時間が、いまのまま十分確保できる。	

セルフチェックを実施してみて、いかがでしたでしょうか、

足りないものを外部から調達する必要がありますね。

例えば、その方法として、、、



クラウドシステムの導入に必要な工数【1. 業務設計力 / 2. 労務、給与、税に関する知識】

「1・2が確保できないとき、必要なもの」

- 今のスタッフで対応する
人材育成、業務分担見直しにかかる労力・人件費
- 新たにスタッフを採用
採用コスト
(外部：広告費や人材紹介費用、
内部：面接等の採用試験を行う時間や労力、人件費など)
有能な人材ほど採用コストも給与も上がる

クラウドシステムの導入に必要な工数【1. 業務設計力 / 2. 労務、給与、税に関する知識】

「つまり・・・」

今いるスタッフの教育か、または即戦力になるスタッフを新たに採用することが想定されますが、

どちらにしても、**かかる時間とコスト**が膨れ上がります。

クラウドシステムの導入に必要な工数【3. データを移行する工数 / 4. HRテックに関する最新情報】

「3・4が十分でない場合、必要なもの」

- 業務の上乗せのため発生する時間、人件費
- 市場調査・情報収集に要する時間と労力
- システムの選定や業務の見直しに必要な専門知識の習得にかかる時間、教育にかかる費用

クラウドシステムの導入に必要な工数【3. データを移行する工数 / 4. HRテックに関する最新情報】

「つまり・・・」

数あるクラウドシステムから、自社に最適なツールを選定するには、

その**業界の幅広い知識と情報収集**が必要となります。

それぞれのスタッフが抱えている業務にプラスされるため、

残業時間が倍増することも珍しくありません。



「5が十分でない場合、必要なもの」

- 人材育成
(プロジェクト内容の理解、専門知識やスキル、役割分担、
メンバーへの指示命令、コミュニケーションなど)
- プロジェクト管理方法の選定

「つまり・・・」

プロジェクト管理者は、プロジェクト全体の理解や指示命令、優先順位付け、時間管理、意思決定、コスト管理など、多くの役割を担っています。

今の業務にプラスして、

プロジェクト管理を担うことのできる人

を

確保（育成）するには相当な時間と労力、コストがかかります。



自社だけで完了できそうにない場合は、

足りないものを外部から調達する必要がありましたね。

仮に、TECODesignにご依頼いただくと、、、。



アウトソースした場合と比べてみる…（実例）

		項目	期間（目安）	お客様	TECO Design
検討・策定	1	サービスピックアップ	3H		○
	2	サービス選定（数社営業）	4H		○
	3	社内で検討・検証・稟議作成	6H	○	
	4	業務整理・仕様書策定	15H	○	○
	5	社内担当決定、プロジェクトチーム発足	4H		○
	6	導入スケジュールの決定	2H		○

アウトソースした場合と比べてみる…（実例）

	項目	期間（目安）	お客様	TECO Design	
設定・検証	7	設計・設定		○	
	8	管理者&スタッフ説明会準備と実施	○	○	
	9	操作方法の理解・定着	○	○	
	10	並行計算実施		○	
	11	打刻・集計・承認フロー・休暇検証	30H		○
	12	有給休暇の移行、付与設定	6H		○
	13	出力帳票チェック	4H		○

アウトソースした場合と比べてみる…（実例）

およそ**150**時間の削減に成功



※当社の実績を元に、100人規模の企業様を想定

導入支援のフロー図



弊社にて進捗を管理、適宜ミーティングを設定しフォローを行います。

お問合せ

株式会社TECO Design

担当者：導入支援担当 ： info@teco-design.jp

もしくは下記「お問合せ・ご相談フォーム」より、お気軽にお問合せください。

<https://teco-design.jp/blog/contact/>

オンライン相談会

株式会社TECO Design

下記「オンライン相談お申込みフォーム」より、お気軽にお申込みください。

<https://teco-design.jp/blog/onlineconsultation/>